

# 社会医療法人敬和会 介護老人保健施設 大分豊寿苑

住所：大分市皆春 1521 番地の 1

業種：社会福祉

従業員数：215 人（男性 55 人・女性 160 人）

※従業員数は令和 2 年 8 月 1 日時点

## 女性活躍推進宣言

- ▶男女を問わず、性別、年齢、国籍、ライフスタイルなど多様な背景を持つすべての職員が働きやすい職場環境づくりに取り組んでいきます
- ▶2025 年までに男性の育児休業取得率 50%を目指します。
- ▶女性の育児休業取得率 100%を維持します。

事務長

田中 依子 さん

## 多様な背景をもつすべての職員が働きやすい職場環境に

### 法人全体で働く母親をサポート

当法人では、ダイバーシティ推進本部を中心に女性や障がい者、LGBT、外国籍など、性別、年齢、国籍、ライフスタイルにとらわれず、いろんな背景をもつすべての職員が活躍できる職場づくりを目指しています。その中で、母体が病院であり、すべての職種において男女比率では女性の方がはるかに多い職場だからこそ、女性がキャリアを積むなかで結婚や出産があっても安心して働き続ける環境を整えることが重要だと考えます。

私が『豊寿苑』に入職したのは 25 年前になりますが、きっかけは当時 8 ヶ月の子どもの預けられる企業内託児所が用意されていたから。会議や勉強会の際には子どもを連れて出席することができ、会議中に子どもが泣けば授乳タイムで途中退席するなどごく自然な光景でした。日常の業務でも母親同士、女性同士、お互いの事情もよく理解できているため、産休・育休制度の取得率と休業明けの復帰率はほぼ 100%を現在まで保っています。

### 連携ツールで情報共有

コロナ禍の現在は特にテレワークが推奨されていますが、当法人ではコロナ以前より専用の連携ツールを導入していました。そのノウハウを生かし、通常業務においても働き方改革を目指しています。

具体的には、法人全体のリモート会議や、Teams を活用した連絡体制、訪問看護ステーションなど訪問スタッフを中心としたリモートワークなど。動画を使用した新人職員のオリエンテーションやオンライン勉強会、インシデントや事故報告など、常に情報を共有できる体制も整えています。部署ごとに利用目的や頻度などは異なりますが、基本的には全職員の業務の負担減少や時間の有効活用、時間短縮などに一定の効果があると考えています。

### 役職を増やし、意欲向上を図る

5 年間で女性管理職は 3 名から 12 名に増え、女性管理職比率は 80%を超えています。全部署に女性が在籍していることに加え、介護福祉士の役職者を増やしたことも増加の一因になっています。そもそも看護師には師長や副師長という役職があり

ますが、介護福祉士には主任クラスまでしかありませんでした。主任、係長、課長と役職を増やした結果、女性職員の仕事に対するモチベーションのアップにもつながりました。

家庭と仕事を両立している女性職員にとってはライフスタイルやライフイベントに応じた休みの取得も大切な条件になりますが、現場では恒常的な人手不足があるのも現実です。そこで、介護サポーター制度を設け、有償ボランティアの方々に食事の配膳や下膳、掃除などを手伝ってもらうことで職員の業務軽減を図っています。中には利用者さんの囲碁や将棋の相手をしてくれたり、絵手紙を教えてくれたり積極的にコミュニケーションをとってくれるサポーターの方もいます。介護スタッフの確保ができるとともに男性の育休取得率アップにもつながり、医療法人として生涯現役を志す高齢者の生きがいづくりに貢献できていると自負しています。



女性管理職比率アップを実現し、一層の意欲向上を図る

**【取組内容】** ◆法人内のダイバーシティ推進本部を中心に取組みを継続 ◆ICT活用・機器の導入により、Teams を活用した連絡体制、訪問スタッフを中心としたリモートワークを実施。また、法人全体でリモート会議をすすめています ◆介護サポーター（有償ボランティア/登録者 22～23 名、うち男性 2 名ほど）制度があり、食事準備等を行ってもらうことで職員の業務軽減にもつながっています ◆女性管理職は 5 年間で 3 名から 12 名に増員し、女性管理職比率は 60.0%から 85.7%となっています